

サクラ はうす



No. 234 2025 年 6 月 23 日

田植え体験

12 日に延期された田植え体験、ベストコンディションの中で、子どもたちは歓声を挙げながら田植えを楽しみました。日記には、ぬるりぬるり、どろどろ、ぷにゅぷにゅ等々、田んぼの中の面白い表現がたくさんありました。自分で植えた苗が育ち、実り、秋には自分で収穫、さあ新米のお味はどうでしょう。楽しみです

お知らせ

- 6 月 15 日にサクラはうす運営委員会が開かれました。須山校長先生、妙楽寺ご住職、地域の団体代表の方 10 名が、ご出席、ご意見をいただきました。お見守りに感謝です。
- 今回お出しする予定表は、7 月 19 日までの予定です。6 月 30 日までにご提出ください。
- サクラはうすの休所日 8 月 9 日～17 日

梅雨の時期になりましたが、真夏のような暑い日々が続き、子ども達は、汗だくとなって下校してきます。冷房をきかせたサクラはうすに入ると皆「気持ちいい」と。お水を飲んでしばらくクールダウン。それから、早く帰ってきた学年は、大きな樺の木陰でホッピング、フラフープ、バスケットボールなどなどいろんなことをして遊びます。

木陰は天然クーラーです。

サクラはうすの庭から・野鳥編
6 月 12 日横内中近くの田んぼで田植えをしました。春になるとピーチュクピーチュクと 大空から美しい歌声が聞こえます。でも姿は容易に見つかりません。声の主は、雀に似た色で少し小さな雲雀（ひばり）です。名前はポピュラーですが、その姿を知る人は少ないでしょう。見つけた時にはとても嬉しく見入ってしまいます。

I 記



運営委員会の皆様